

コーディング仕様書

ファーストビュー

- メイン画像にはwidth・heightを指定すること

画像

- 必ずalt属性を付与し、代替テキストを指定すること
- srcは相対的に記述すること

レスポンス対応・特別な端末への表示

- 異なる画面幅、多様なデバイスでも見やすく最適な表示にすること
- コンテンツが必ず画面幅からはみ出ないように設定すること
- ブレイクポイント
 - スマートフォン : 768 px以下
 - PC : 769 px以上
 - コンテンツに応じて崩れのないよう追加すること

CSS

- セレクターの階層は最低限に留めること
- 5階層までにすること
- IDは特殊な部分だけに付与すること

JS

- 例外を除き、基本的に</body>タグの前に配置すること
- 可能な限りjQueryではなく純CSSでエフェクトを付ける

ディレクトリ構造例

```
/
├ assets/
│   ├── img/ (画像ファイルを保管)
│   ├── css/ (個別のCSSを保管)
│   └── functions/ (ショートコードなど機能を実装するphpファイルを保管)
│       └── shortcodes.php
│   └── js/ (JSファイルを保管するディレクトリ)
├ template/
│   └── (テンプレートパーツを保管するディレクトリ)
├ index.php
├ header.php
├ page.php
├ footer.php
└ style.css
```